

教科	科目	単位数	学年	学科	区分	使用教科書
国語	国語総合	2	3	セラミック, デザイン 電気, 機械	必修	「高等学校 国語総合」 数研出版

### 1. 学習の到達目標

- 1 国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高める。
- 2 思考力を伸ばし心情を豊かにする。
- 3 言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深める。
- 4 国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。

### 2. 学習の評価

評価の観点	関心・意欲・ 態度	話す・聞く 能力	書く能力	読む能力	知識・理解
評価の規準	国語や言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図り、進んで表現したり理解したりするとともに、伝え合おうとする。	自分の考えをまとめたり深めたりして、目的や場面に応じ、筋道を立てて話したり的確に聞き取ったりする。	自分の考えをまとめたり深めたりして、相手や目的に応じ、筋道を立てて適切に文章に書く。	自分の考えを深めたり発展させたりしながら、目的に応じた様々な文章を的確に読み取ったり読書に親しんだりする。	表現と理解に役立てるための音声文法、表記、語句、語彙、漢字等を理解し、知識を身につけている。
評価の方法	授業態度、学習の取り組み状況、課題・宿題・ノートなどの提出物の状況、定期考査、基礎力テストなどを総合的に判断して評価します。				

### 3. 教科からのメッセージ

人間は言葉によって思考します。言葉を理解する能力は人間の知的活動の根幹となるものです。また、就職試験、進学試験では、国語の基礎的な知識や表現力が必ず問われています。その意味でも、ぜひしっかり勉強してほしいと思います。

# 平成31年度 国語総合指導計画案

国語総合	セラミック・デザイン 電気・機械	2単位
------	---------------------	-----

## 1 学習計画

学 期	学 習 内 容	学 期	学 習 内 容	学 期	学 習 内 容
学 期	1 現代文：評論 ○毛利 衛 「宇宙から学ぶ」	2 学 期	1 現代文：小説 ○太宰 治「富嶽百景」	3 学 期	1 現代文：評論 ○鈴木孝夫 「ものごとば」
	2 古文：随筆 ○『枕草子』 「近うて遠きもの、 遠くて近きもの」 「雪のいと高う降り たるを」		2 古文：日記 ○『土佐日記』 「門出」「帰京」		2 古文：和歌 ○『万葉集』 ○『古今和歌集』 ○『新古今和歌集』
	3 漢文：史伝 ○「管鮑之交」 (『十八史略』) ○「晏子之御」(『史記』) ○「鶏口牛後」 (『十八史略』)		3 漢文：唐詩 ○絶句 四首 ○律詩 二首		・文学史
	・就職試験 SPI 対策 ・文学史		・文学史		
	4 基礎力テスト (1回10分・月1回)		4 基礎力テスト (1回10分・月1回)		3 基礎力テスト (1回10分・月1回)